

住み良い地域づくりを目指して

県労福協

「生活あんしんネットワーク事業」の取り組み

主 旨

いま、家族や地域での支えあい、企業内福祉、公的事業等、私たちの暮らしの安全・安心を守り支えてきた社会システムが大きく変化し、子育ての悩みや、いじめ・不登校の問題、高齢者介護や障害者の自立支援問題、若い世代のフリーター・ニートの増加、多重債務問題、自殺者の多発など、新たな問題が増え続け、一人ではどうしようもなく、助けを必要とする人々が増えています。

私たち勤労者にとって最も基本的な「暮らしの安全・安心」を守るのは、行政の責務ですが、今や行政任せでは安全・安心の確保はおぼつかなくなり、自助努力も限界に達しています。

今必要とされるのは、地域を基盤とした、住民相互の助け合い・支え合い、共助の精神と体制です。これをどう作り上げていくのか、正にこれが労福協の使命であると考えます。

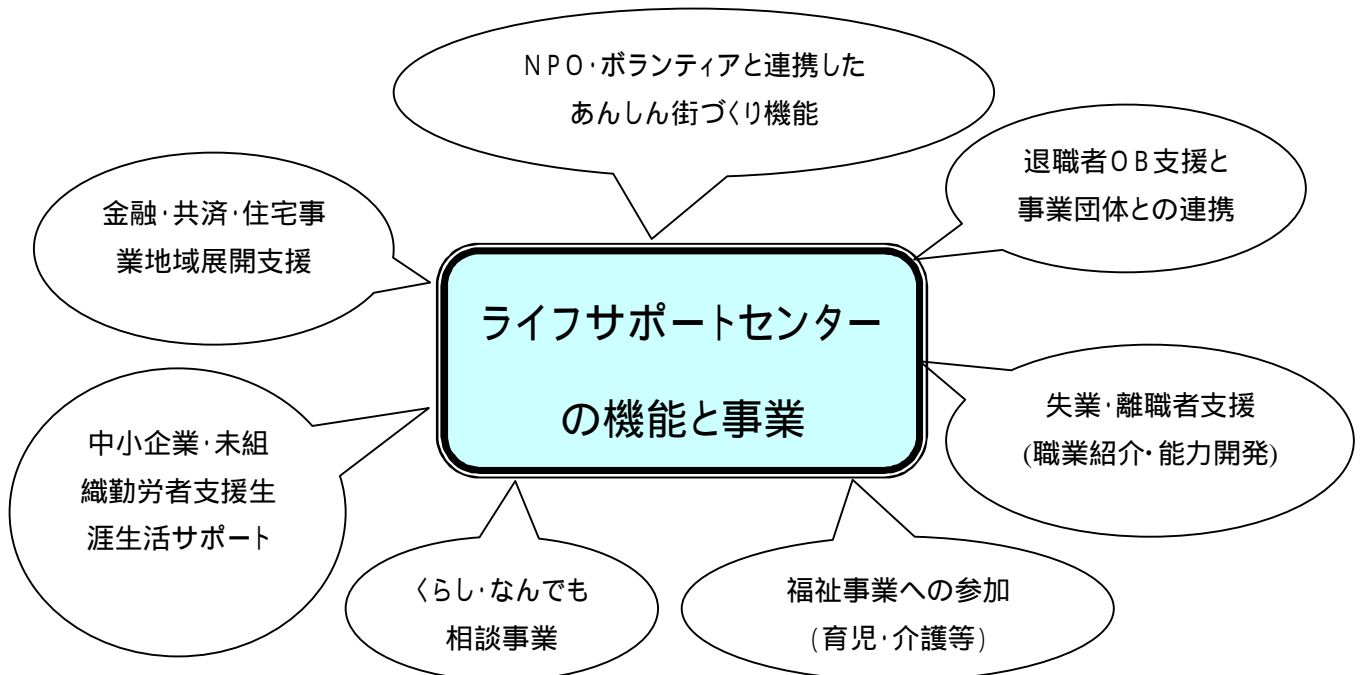
そこで、県労福協は、「生活あんしんネットワーク＝ライフサポートセンター」事業に取り組み、労働団体・労金・全労済・生協・NPOなどと連携し相互の力を集め、「助け合い」や「協同・連帯」の精神によって、私たちの生活の場である地域に、福祉のネットワークを張り巡らし、勤労者を中心に地域住民全体を対象として、生涯生活をサポートすることを目指します。

長野県労働者福祉協議会（県労福協）

（愛称：ライフサポートセンターながの）

具体的事業内容

ネットワーク化による機能強化と勤労者・生活者へのサービスメニュー



1. 暮らしなんでも相談事業

(1) ほっとダイヤル (フリーダイヤル) 0120-39-6029

サンキューローフク

平日 相談アドバイザーによる対応(電話及び面談による相談)

10:00~16:00(土日・祝祭日は休み)

第2土曜日 専門家による、暮らしなんでも相談「ほっとダイヤル」の実施

10:00~16:00

(2) 無料ネットサービス

長野県労福協ホームページ上で、過去の相談事例「Q&A」を公開し、問題を抱える人が直接ホームページを検索することで、問題解決を図っています。

相談者がホームページから関係団体や専門家へ直接アクセスして相談を受けられるようにしています。

メールによる相談体制を構築します。

(3) 相談アドバイザーと専門家とのネットワーク

相談は県労福協を窓口として一元化し、県労福協で初期的対応と情報提供を行い、必要に応じて労福協の関係団体、専門家につなげる（引き継ぐ）相談体制を取っています。

特に専門的な判断が求められる相談については、県労福協構成団体である（財）長野県労働者福祉基金協会の法律・税務相談を利用し、委嘱している県下7名の弁護士と県税理士会所属の県内の全税理士による初回1時間無料「面談相談」の紹介状を発行しており、組織労働者や構成組織の会員、また多くの県民にも利用していただいております。

その他専門分野等の対応を依頼するネットワークは、弁護士・司法書士・社労士・医師・社会福祉士・消費生活アドバイザーや労働金庫・全労済・生協連・住宅生協などの福祉事業団体の専門家等です。

なお、公的機関を含めた各種相談窓口一覧と相談マニュアルをガイドブックとして配布し、より多くの相談先について県民への周知を図っていきます。

将来的には、県・市等の相談所との連携も視野に入れ、なんでも相談としてどんな相談にも対応できる相談体制の構築を図っていきます。

2. NPO・ボランティアと連携した「あんしん街づくり機能」

地域コミュニティー活動	市民活動サポート
健康増進（ウォーキング等）	地球温暖化防止活動
政策・立案、行政要請	地方議員への要請、議会対策

3. 金融・共済・住宅事業の地域展開支援

生涯取引（労金・全労済）	個人加盟の可能な未組織との取引
生活保障設計運動	

4. 中小企業・未組織勤労者支援生涯生活サポート事業

中小企業、労組、未組織勤労者への支援・サポート活動
中小企業勤労者互助会・共済会・サービスセンター（SC）との連携、支援活動

5. 福祉事業への参加（育児・介護等）

子育てや介護で困っている人への支援	高齢者や障害者の支援
-------------------	------------

6. 失業・離職者支援（職業紹介・能力開発）

地域労使就職支援機構（無料職業紹介所）との連携	
求人開拓・紹介、セミナー開催	カウンセリング（適正診断）
パソコン教室	

7. 退職者OBと事業団体との生涯取引

退職者、高齢者との連携・支援	団塊世代の地域活動参加への支援
----------------	-----------------

長野県暮らしサポートセンター

設立趣旨と具体的な活動

1. 県労福協による「生活あんしんネットワーク事業」

いま、家族や地域での支えあい、企業内福祉、公的事業等、私たちの暮らしの安全・安心を守り支えてきた社会システムが大きく変化し、子育ての悩みや、いじめ・不登校の問題、高齢者介護や障害者の自立支援問題、若い世代のフリーター・ニートの増加、多重債務問題、自殺者の多発など新たな問題が増え続け、一人ではどうしてもなく、助けを必要とする人々が増えています。

私たち勤労者にとって最も基本的な「暮らしの安全・安心」を守るのは行政の責務ですが、今や行政任せでは安全・安心の確保はおぼつかなくなり、自助努力も限界に達しています。

今必要とされるのは地域を基盤とした住民相互の助け合い・支え合い、共助の精神と体制です。これをどう作り上げていくのか、正にこれが労福協の使命であると考えます。

そこで、県労福協は、「生活あんしんネットワーク＝ライフサポートセンター」事業に取り組み、労働団体・労金・全労済・生協・NPOなどと連携し相互の力を集め、「助け合い」や「協同・連帯」の精神によって、私たちの生活の場である地域に福祉のネットワークを張り巡らし、勤労者を中心に地域住民全体を対象として生涯生活をサポートすることを目指しています。

2. 暮らしサポートセンターの設置目的および位置付け

県労福協による「生活あんしんネットワーク事業」は第二期に入り、労働団体および労働福祉事業団体との連携強化を行う段階になっており、「未組織勤労者支援生涯生活サポート」機能の実現が求められています。

そこで、「生活あんしんネットワーク事業」を展開するための組織として「長野県暮らしサポートセンター」を設立致します。

「長野県暮らしサポートセンター」は地区労福協と連携し、地域の組織・未組織勤労者への「生活あんしんネットワーク事業」の浸透を図り、労働者のための福利共済活動・経済的地位の向上のための各種施策の実現をめざすとともに、具体的サービスを提供することを主な目的とします。

また、「長野県暮らしサポートセンター」の運営には、ろうきん・全労済・住宅生協も参加することとなります。生活あんしんネットワークが提供する各種サービス、ろうきん・全労済・住宅生協等が提供するサービスに期待し会員になる方もあると思われ、労働福祉事業団体・労福協の裾野拡大につながるることとなります。

3. ろうきん勤労者互助会との関連

ろうきん勤労者互助会は、未組織勤労者がろうきんから融資を受けるための組織に止まっており、未組織勤労者の生活を支援する組織には成りえていない状況にあります。また、一度はろうきんを利用し、労働者福祉事業の側へ入ってきても、融資利用が終わればまた離れてしまうことの繰り返しでもあります。

こうした課題を勘案し、「ろうきん勤労者互助会」は発展的に解散し、「長野県暮らしサポートセンター」に統合することとなりました。

このことにより既存会員（11,000人）は福利厚生に関わる各種サービスが受けられることとなり、大きなメリットを得ることとなります。

4. 長野県暮らしサポートセンターの活動

長野県暮らしサポートセンターの会員への情報提供（媒体：労福協ホームページ・DM・新聞折込チラシ・新聞広告等）

- ・ 生活あんしんネットワーク・暮らしサポートセンターが行う事業の宣伝活動
- ・ 暮らし・なんでも相談（ほっとダイヤル）の案内
- ・ ろうきん等事業団体が扱うサービス・商品の宣伝
- ・ ろうきん奨学会の案内
- ・ （財）長野県労働者福祉基金協会による「弁護士による法律相談」「税理士による税務相談」の案内
- ・ 労働団体（連合等）が行う各種相談窓口の紹介
- ・ 事業団体の連絡先紹介

県内の未組織勤労者に向けた情報提供

育児・介護等の情報提供

多重債務者の相談受付

離職者に対する就職支援（就職相談・就職指導・就職セミナー）

地域の未組織勤労者も参加できるイベントの企画・実行

- ・ 労福協・生活あんしんネットワーク・暮らしサポートセンター等が行う各種イベント（住宅フェア・各種セミナー等）の案内

会員証カード発行

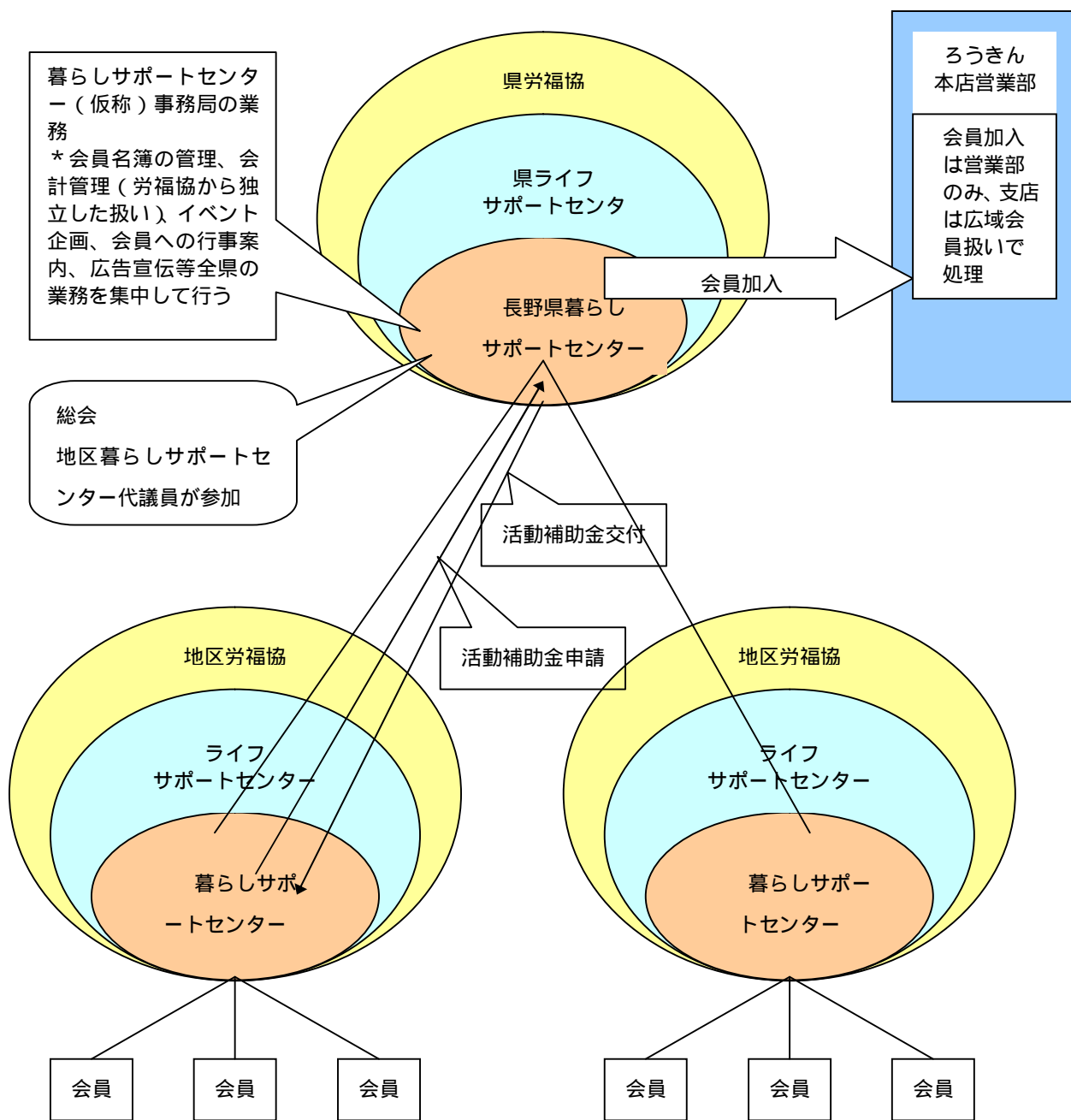
パンフレットの発行（各種情報提供窓口を記載）

長野県暮らしサポートセンター 役員体制

役職	氏名	選出団体・役職名
会長	佐藤 豊	弁護士（暮らしなんでも相談・主任弁護士） TEL 026 - 226 -0689
副会長	青木 正照	長野県労働者福祉協議会・専務理事 TEL 026 - 232 -6667
〃	北原 和則	長野県労働金庫・専務理事 TEL 026 - 237 -3700
〃	中山 千弘	長野地区暮らしサポートセンター会長 TEL 026 - 234 -0294
〃	今井 啓次	松本地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0263 - 26 - 6029
〃	根橋 美津人	上伊那地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0265 - 78 - 0003
〃	三好 雅彦	佐久地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0267 - 25 - 3232
事務局長	和田 俊夫	長野県労働者福祉協議会 TEL 026 - 232 -6667
事務局次長	埋橋 哲也	長野県労働金庫・営業推進部長 TEL 026 - 237 -3736
幹事	小林 学	北信地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0269 - 22 - 2888
〃	久保田 日出雄	大北地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0261 - 23 - 5222
〃	熊谷 通泰	木曽地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0264 - 23 - 3705
〃	今井 英雄	塩尻地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0263 - 54 - 1651
〃	三沢 盛人	飯伊地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0265 - 24 - 0030
〃	矢口 智昭	安曇野地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0263 - 72 - 3222
〃	山本 文明	諏訪地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0266 - 22 - 1000
〃	野崎 一三	全労済長野県本部・事業推進部次長 TEL 026 - 235 -6139
〃	池内 徳男	長野県労働者住宅生活協同組合・常勤理事 TEL 026 - 234 -0283
会計監査	小林 君男	須高地区暮らしサポートセンター会長 TEL 026 - 245 -2100
〃	下村 敬貴	上小地区暮らしサポートセンター会長 TEL 0268 - 25 - 0500

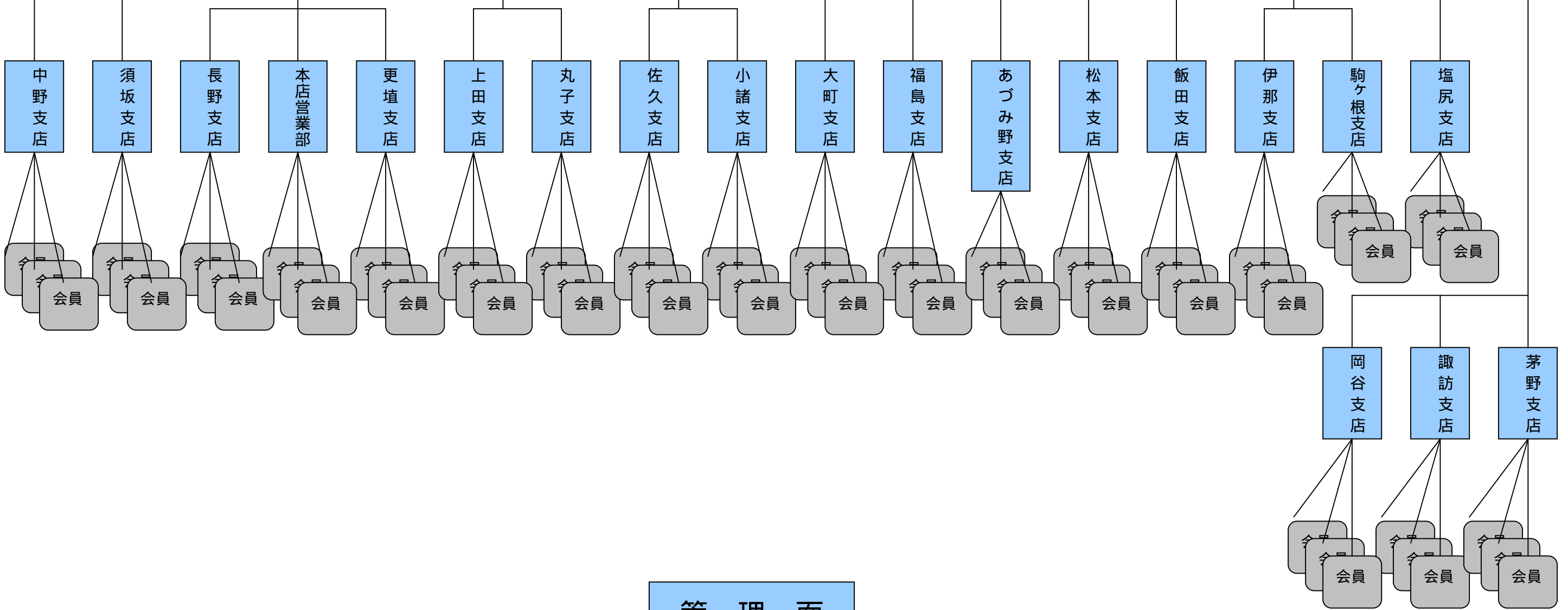
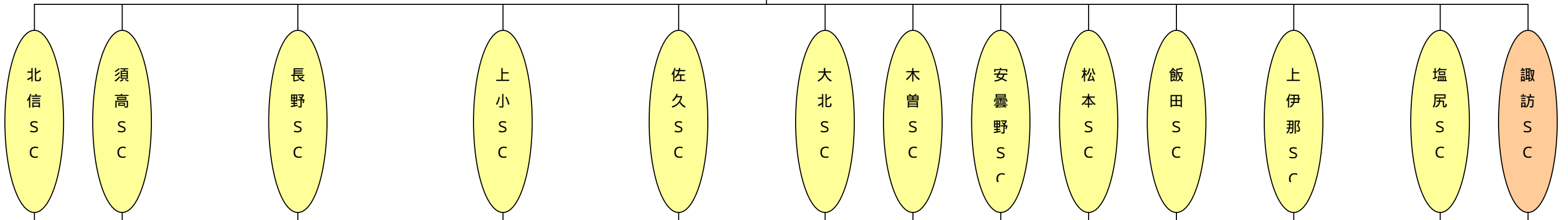
各地区暮らしサポートセンター（13地区）

イメージ（組織面から見た）



サポートセンター組織面

長野県暮らしサポートセンター



管理面